

水谷のいう第3型は、Angioblastomとした方が良い。

今井：1才の例をみた。

### 5. 慢性円板状エリテマトーデスに続発せる棘細胞癌の1例について

富岡容子

症例 36才男。主訴右手背腫瘍。初診昭和41年3月30日。既往歴に放射線照射なし。現病歴は6才頃より冬になると両手背、手指関節部、足、耳、鼻等に凍瘡様皮疹を生ず。16才頃より、夏にも皮疹を持続するようになる。半年位前より、右第II指基関節部に、疣状変化出現。治療の目的で当科入院。全身的に異常なし、局所所見；右手背に 2.5 cm × 2.5 cm 大境界鮮明な腫瘍あり。自覚症なし。その他、慢性円板状エリテマトーデス型皮疹あり。検査所見異常なし。治療は腫瘍切除後、中間層植皮施行後放射線照射。組織所見で、Broders の分類II度に属する棘細胞癌であった。本邦では、大正15年より、昭和38年の小林の例まで、12例。本症例は、13例目にあたると思われる。（第445回東京地方会にて同趣旨のもの報告）

### 6. Intractable pustular eruption of the hand and feet

菅原 宏

〈症例〉 49才男子。店員。昭和40年8月以来、掌蹠に紅斑落屑膿疱性の局面を生じ、きわめて難治である。頭、両肘頭、両膝下腿に紅斑性落屑性の局面を伴っている。頭部鱗屑は雲母状をなしている。内科的諸検査に異常なく血沈、血清諸反応、ASLO CRPも正常である。組織学的には掌蹠膿疱部では Andrews 型膿疱に一部 spongiotic を伴い、頭部、下腿では軽度の網状の延長と乳頭浮腫を認める。

〈考案〉 Pustular Psoriasis (Baber型) と Lever の Pustulosis palmaris et plantaris との病名の異同、ならびに pustular psoriasis (Baber型) の存否に關し文献的考案を行ない、本症例の場合、いかに診断すべきかを問うた。演者は pustular psoriasis Barber の存在を認めず他部位の変化は、pustulosis palmaris et plantaris の掌蹠外発症例であるとの見解である。

#### 討論

黒崎：pustulosis palm. et plant. である。

西原：尋常性乾癬でよいと思う。他の部位のものは、それであって、掌蹠に生じたものが膿疱を作ったものだろう。

今井：この領域の疾患はその独立性が疑わしい。本例は pustular psoriasis であろう。

### 7. Vasculitis allergica cutis (M. Ruiter) の一例

番場秀和、市川 浩

9才女児。既往に習慣性扁桃炎。昭和39年10月右足蹠に膿瘍を生じ、排膿後痂皮を伴った疣状増殖をみた。同年12月右足背、ついで下腿および臀部にほぼ対側性に同様皮疹。昭和41年1月顔面、手背および前腕に拡大。皮疹は紅斑、丘疹、紫斑および水疱からなる。癢痒は不定。ASLO および血清 Ca 高値のほか臨床検査所見に異常なし。組織学的変化は、真皮全層の血管内皮肥厚、フィブリノイド変化、多核球浸潤、白血球崩壊および核塵である。（第30回東日本連合地方会にて同趣旨のもの報告）

#### 討論

中山：parapsoriasis variformis acuta に似ている。

市川：Ruiter のアレルギー性血管炎である。本型から持続性隆起性紅斑に移行した一例が Dupperat により報告されている。

竹内(勝)：類線維素変性の存在は、必ずしもアレルギー性であることを示さない。

### 8. 皮膚リーシュマニア症を疑った例

加藤友衛

72才 女子。顔面に紅色丘疹状の変化出現、漸次、腫瘍状となり瘢痕となる。これを繰り返していたが、50才頃から鼻翼の変形が始まった。既往歴：STS 陽性。家族歴：実弟が皮膚リーシュマニア症（358回東京地方会）。

顔面に瘢痕、両鼻翼の欠損、残存鼻翼に紅斑、痂皮をつける。右鼻根に小豆大の辺縁鋭く隆起し、中央扁平なる暗赤色の浸潤ある皮疹あり。臨床一般検査：マントー反応 偽陽性、STS 弱陽性、空腹時血糖 180 mg/dl 以外異常なし。組織学的には、表皮は全体に軽度の過角化、一部錯角化、また表皮肥厚、表皮突起の延長がみられる。真皮は、一部乳頭に好塩基性変性、組織球・形質細胞・リンパ球よりなる細胞浸潤。リーシュマン体は確認できなかったが、皮膚リーシュマニア症を疑って検索中の例を患者供覧した。

#### 討論

今井：この患者の兄を診察した。供覧されたドノバン小体は、群大例のものとは違う。Genodermatose は考えられないか？

### 9. Chromoblastomycosis

川瀬健二、宮治 誠、西村和子

52才 男子。農業。患者は約1年前より糖尿病ならび